



Level up your happiness

コーデーテクモゲームス INFORMATION

2026年2月3日
株式会社コーデーテクモゲームス



『仁王3』完成発表会を開催

株式会社コーデーテクモゲームス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：鯉沼久史、以下：コーデーテクモゲームス）は、2026年2月6日（金）に発売を予定している、ダーク戦国アクションRPG『仁王3』（PlayStation®5/Steam®）の完成発表会を2月2日（月）に開催いたしました。



『仁王3』は、歯ごたえのある高難度な“戦国死にゲー”として好評を博し、シリーズ累計出荷850万本を超える大ヒットとなった「仁王」シリーズの最新作です。

完成発表会は本作の世界観にあわせ、二十五世觀世左近記念觀世能楽堂で開催されました。発表会の冒頭では、シリーズ第1作目『仁王』のプロデューサーでもある代表取締役社長・鯉沼久史が登壇。世界中のファンに支えられ、コーネーテクモゲームスを代表するシリーズへと成長できしたことや、オープンフィールドの採用やサムライとニンジャという二つの戦闘スタイルなど、ナンバリング新作にふさわしい進化に挑戦したことにより、世界中のゲームファンのご期待に応える高いクオリティの作品になったことについて述べるとともに、多くの皆様からのご支援への感謝の言葉を述べました。



続いて本作のゼネラルプロデューサーを務める安田文彦と、プロデューサーの柴田剛平が登壇。作品への想いを語るとともに、「仁王」シリーズの魅力ならびに本作『仁王3』の特徴やセールスポイントを紹介しました。





さらに、本作で「卑弥呼」役を務めた俳優・土屋太鳳さんと、「徳川国松」役を務めた俳優・本郷奏多さんが登壇。安田ゼネラルプロデューサー、柴田プロデューサーとともにトークセッションを行いました。土屋さんと本郷さんは音声だけでなくフェイシャル撮影も行い、文字どおりゲーム中に「登場」しています。お二人が起用された経緯や収録時の模様などについて、ゲーム内でのお二人の登場シーンの映像も交えながら語っていただきました。



トークセッション後には、節分にちなんだ企画「『仁王3』完成発表会～追儻式～」が行われました。追儻式では、YouTubeチャンネル「本郷奏多の日常」でもゲーム実況プレイを行っている本郷さんが本作をプレイ。平安時代の京都に登場する鬼「茨木童子」をゲーム内で撃破する“鬼退治”に挑戦しました。茨木童子の強力な攻撃に苦戦しながらも、本郷さんの見事なプレイスキルにより退治成功。本作の門出を祝うことができました。



追儺式後には、翌日 2月3日(火)に誕生日を迎える土屋太鳳さんをサプライズでお祝いしました。プレゼントとして、和風の世界観にあわせて制作した和紙の誕生日ケーキと、本作をイメージした花束を贈呈いたしました。



最後に本日の登壇者が一同に揃い、発表会を締めくくりました。



以上

©コーエーテクモゲームス All rights reserved.